

令和3年度協働事業提案制度公開事業報告会 結果報告

1 日時

令和3年7月3日(土) 午前9時30分～午前11時
(その後、正午まで審査作業部会意見取りまとめ)

2 会場

けやき会館2階 大研修室

3 報告会対象者

令和2年度協働事業提案制度実施事業のうち、令和2年度をもって終了した事業(3事業)及び令和3年度が最終年度となる事業(1事業)の実施団体及び事業担当課【合計4事業】

4 参加者

26名

(内訳) 団体6名、事業担当課9名

新型コロナウイルス感染症対策として、傍聴を禁止とし、各事業報告をビデオ録画の上、後日インターネット(相模原チャンネル)にて公開。

5 審査員の評価

各事業の成果に対し、4項目4段階で評価を行った。

評価項目 事業の有効性、協働の有効性・効果、役割分担の適切性、経費の適切性

評価区分 a: 高く評価できる b: 評価できる c: あまり評価できない d: 評価できない

評価点は、a = 4点、b = 3点、c = 2点、d = 1点と置き換え点数化し、

80点満点(審査員5名×4項目×4点)100点満点に換算。

	事業名	評価点 (100点満点に換算)	主な審査会意見
1	高尾山からの相模湖・藤野方面へのハイカー誘客促進事業	81	台風やコロナの影響を受ける中でも、迂回ルートで対応するなどの工夫が見られ、一定の成果を上げたものと思われる。 持続性を見出すためにも、作成したマップを案内板や団体HPからQRコードで発信することや、公共交通機関と連携した事業展開などを検討していただきたい。
2	市民講座による生涯学習の推進事業	84	市民の参加しやすい協働事業であったと思われるが、今後は担当課のより積極的な参画を期待したい。 オンライン講座などの工夫が見られたことは評価する。動画作成や配信のノウハウを有する市民活動団体と連携することで、より一層の効果が上げられるものと思われるため、検討していただきたい。

3	津久井里山体験ツアー運営による地域活性化事業	93	藤野地域では自立できる目途が立っているとのことであり、より一層の津久井地域への展開や、南区・中央区民への広報活動などにも取り組んでいただきたい。津久井地域への展開にあたり、藤野の取組を広げるだけでなく、地域ごとの独自性を生かしたコンテンツを提供していただきたい。
4	若年層に向けた金融教育支援事業(高校生にも分かる契約、金融と奨学金の話)	81	意義のある事業内容であるため、他の助成金なども活用しながら、持続的な活動を行っていただきたい。認知度向上のため、学生向けライフプランコンテストの開催など、講座以外の取組も検討していただきたい。

以上